



第68回兵庫県人権教育研究大会

淡路地区大会

8月7日、洲本市文化体育館・淡路市役所・南あわじ市役所など会場を分散して県人教淡路地区大会が開催されました。

参加者は、ビデオ会議システムで自宅のパソコンやスマートフォンから参加。テーマごとに分かれた分科会では、学校や子ども園などで行った活動を報告し、意見を交換しました。



淡路市人教管内保育園(所)・認定こども園部会研修会

9月11日、淡路市役所でアルビノドーナツの会代表の荻本舞さんを迎え「見た目問題」を考える研修会を開催しました。

生まれた時から色素がない(極端に少ない)アルビノ当事者である荻本さんが、幼いころから現在に至るまで、どんなことを経験し、どんな思いを抱えてきたのか、お話をいただきました。



淡路市人権教育研究協議会

本庁学習部会研修会

6月24日、淡路市防災あんしんセンターで市管理職員などを対象に「インターネットと差別」について研修会を開催しました。

反差別・人権研修所みえ事務局長の松村元樹(まつむらもとき)さんを講師に迎え、多数派(マジョリティ)の優位性の特権になり、少数派(マイノリティ)を苦しめていないか、当事者として考える機会になりました。



淡路市小中学校教職員人権研修会

8月18日、淡路市防災あんしんセンターで市内小中学校教職員を対象に「夜間中学」について研修会を開催しました。

ひょうご夜間中学をひろげる会事務局長の桜井克典(さくらいかつのり)さんを講師に迎え、様々な理由で学校に行けなかった方々が「学ぶ」とで希望や喜びを感じる姿から、学ぶことの意味について考えました。